

米商進路だより

令和4年10月31日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第17号）

《 食欲の秋 読書の秋 スポーツの秋 》

本日で10月が終了します。暑かった夏を懐かしく感じている人がいる一方で、雪囲いやスタッドレスタイヤの装着等の冬の風物詩である光景を見ることが多くなり、冬の訪れが待ち遠しいという人もいるでしょう。教室を見渡せば、寒さ対策のための膝掛け（ブランケット）を着用している人も増えてきて、秋から冬に様変わりするまでの時間も短いのかもかもしれません。早く暖房が入ってほしいと思う今日この頃です。

さて、11月1日から大学・短大の学校型推薦の受付が開始されます。一昨年からの入試改革により、願書受付が11月以降に統一されました。就職の願書とは違って、各校に書類を出願するのは受験生本人です。インターネット出願が主流で、受験料を支払うと出願に必要な書類がダウンロードできる仕組みになっていますので、期日に間に合うように応募しなければなりません。

学校推薦型選抜では面接試験が課されることが多く、受験する生徒の皆さんは、日常生活も含めて自覚ある行動をするとともに、日頃の勉強の成果（面接・小論文・一般科目）を存分に発揮できるよう、体調管理を十分に行い試験に臨んでください。試験後は「受験報告書」を記入し、担任の先生まで提出することになっています。面接の内容なども含めて、丁寧に記入をして記録を残してほしいと思っています。

ところで、1・2年生は11月21日（月）に進路希望調査用紙を配付いたします。WAKU WAKU WORK や企業見学等のキャリア教育で「仕事を知る」機会を確保しましたので、保護者の皆様と話し合う時間を設けて、自分の進路について考えてみるのが大切です。また、担任の先生との面談の中で、自分の想いを話してみることや進路指導部に相談に来ることも進路情報を入手できるチャンスなのです。

そのうえで11月は検定月間です。取得すべき検定試験に合格するための近道は“習うより慣れろ”ということわざのとおり、問題演習を積み重ねることで、実力を養成するしかありません。先日、卒業生が来校し、廊下に掲示されている全商1級3種目表彰を見て、「もっと勉強しておけば…」と話していたことが印象的です。さあ、机に向かって学習を始めてください。

期日	曜日	内容
11月13日	日	全商ビジネス実務計算検定（1・2年生全員）
11月20日	日	日商簿記検定
11月27日	日	全商ビジネス文書実務検定
12月1日	木	期末考査4日間（～12月6日）

※3年生は就職試験並びに進学試験が終了した場合には、速やかに担任の先生宛に受験報告書を提出してください。後日、デジタル版に入力していただきます。

《 就職実現性セミナー（企業説明会）および進学説明会（2年生） 》

1・2年生の皆さんは、卒業後の進路を考えたことがありますか???自分が何をしたいのかよく分からず「未定」と答える人がいるかもしれません。何でもそうですが、自分自身が強く思わないと何も始まらないし何も生まれません。覚悟を決めて、その後の行動や習慣を変えることで、勉強や部活動に対する意識に変化が芽生え、成果を収めることできるのです。夢中になれるものは何でしょうか???

東北芸術工科大学	東北文教大学・短期大学部	東北公益文科大学
山形県立米沢女子短期大学	千葉商科大学	東北学院大学
駿河台大学	仙台青葉学院短期大学	三友堂看護専門学校
福島看護専門学校	大原ステップ公務員専門学校	国際マルチビジネス専門学校
山形調理師専門学校	山形歯科専門学校	山形美容専門学校

《 11月25日（金）に参加する学校 》



《 写真は昨年度の就職実現セミナーの様子 》

《 お礼状 》

9月29日に実施したWAKU WAKU WORKでは実施後に生徒の皆さんから手書きのお礼状を送付いたしました。加えて、皆さんの感想文と各企業の様子を捉えた記録集を送付していますが、感想文を見た企業から感激の手紙とメールをいただいたので紹介いたします。皆さんの心のこもった手書きのお礼状、そして感想文を読んで感激したことが記載してありました。

先日のWAKU WAKU WORKでは、大変お世話になりました。生徒さんからの直筆のお手紙、そして感想や当日の様子の映った写真を拝見しお礼を申し上げたく、乱筆ながら筆を取りました。高校の3年間はあっという間ながら、中身の濃い時間でもありますね。生徒さんの実り多い学校生活をお祈り申し上げます。

1年生の生徒さんに、心温まるお手紙を頂きました。嬉しくて何度も読ませて頂きました。今回の体験会を通じて、介護職のネガティブイメージが払拭できて今後の進路の選択の一つに加えて頂けるなら、心から幸せです。ありがとうございました。

《 演説 》

令和4年10月25日に衆議院本会議で行った野田佳彦元首相の演説を聴いた人はどれくらいいますか。演説では「安倍氏の人柄を『闘う政治家』だったが、国会を離れ、ひとたびかぶとを脱ぐと、心優しい気遣いの人でもあった」と回顧する等、その話の内容に野田元首相の相手を思いやる気持ちと心の温かさが溢れる演説に涙をした人がいるのかもしれません。